

県内初、明大硬式野球部の新主将



発行所 柏崎日報社
柏崎市西本町1丁目6-1
〒945-0066 電話22-3121
専売所 柏洋社 電話22-3443
1部100円 1ヵ月2,650円

碁会所 (中央町・市役所前)

●囲碁は白石と黒石が奏でる心の軌跡
囲碁の広さと奥深さをお楽しみ下さい
●毎日午後時〜七時(火曜休み)
●日本棋院柏崎支部
TEL 24・8928

市内出身 高橋選手が快拳

「柏崎を誇りに頑張りたい」

市内西港町出身で、明治大学硬式野球部捕手・高橋準之介選手がこのほど、新チームの主将に決まった。同大の主将になるのは、市内はもちろん、県内でも初めて。また、新潟県出身者が六大学野球の主将になったのは戦前、早稲田大学で1人いただけ。高橋選手は「柏崎を誇りにさらに全国で活躍できるように頑張りたい」との決意を示した。高橋選手は一中・日本文理高(新潟市)出身。日本文理時代では2009年夏の甲子園の準優勝メンバー。2年生の時に決勝戦で

本塁打を含む5打数4安打2打点と活躍し、3年生では主将を務めた。この準優勝経験メンバーでは1年先輩の3人がそれぞれ進学先の大学で主将に就任し、高橋選手は4人目となる。現在は明治大3年生。同大硬式野球部は創部104年を数え、六大学野球の名門。今年は春秋のリーグ戦で優勝を果たし、11月20日の明治神宮大会決勝では準優勝した。

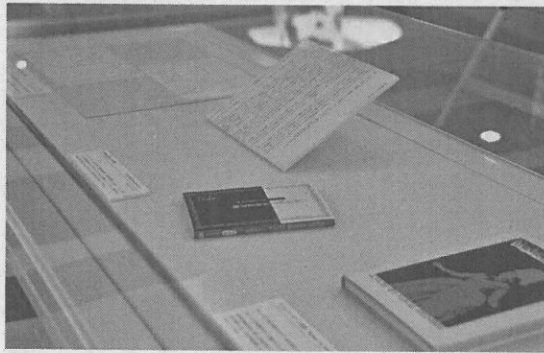
新主将に選ばれ、高橋選手は「主将の立場は大変光栄なことだし、伝統ある背番号10番のユニホームを着られることは名誉なことだ」とうれしく思うとともに、2014年度の明大硬式野球部を引っ張っていかねばならないという責任感がある」と述べ、これまで一人の新潟県人として「やっつやるぞ!」という気持ちを持ち続けてきた。大学

明治大学硬式野球部の新主将に選ばれた市内出身の高橋準之介選手(明治神宮球場(新潟野球ドットコム提供))



「ドナルド・キーンと三島由紀夫」 12月のロビー展

・展示資料 ①三島由紀夫からの書簡レプリカ「Madame de Sade」(三島由紀夫・サド侯爵夫人)
②ドナルド・キーン英語要 三島由紀夫が自決するまで17年来の交流を続けた三島とドナルド・キーン。
③ドナルド・キーン先生に関する書籍・絵画・写真・工芸品など常設展示では紹介しきれない資料を月替わりで紹介しています。



いるが、その一つ前の書籍(展示資料①)には、三島最期の4部作「豊饒の海」の題の意味について述べている。また、三島の戯曲の中で最高傑作という「サド侯爵夫人」の英訳本(同②)を展示し、三島の文学を高く評価したキーンとの交流を紹介しています。
※キーン・センターが所蔵するドナルド・キーン先生に関する書籍・絵画・写真・工芸品など常設展示では紹介しきれない資料を月替わりで紹介しています。

◆県庁ギャラリーで「夢アシスト」の展示など
新潟市の県庁2階西回廊ギャラリーで9日から、県教育委員会地域に根ざすキャリア教育推進事業「夢アシスト」の展示が行われる。

り、現役の選手として夢がかなっているところに、さらに主将という大変な責任を担った。うれしいうちから6大学で野球をやりたいという夢があったが、1年間大変な思いをしながら、今年春秋と38年ぶりに連覇し、大先輩の中で名門強豪、名を汚すことのないよう1年間全うしてほしい」と話している。(明大は)今年春秋と38年ぶりに連覇し、大先輩の中で名門強豪、名を汚すことのないよう1年間全うしてほしい」と話している。

中学生や県教委スタッフによる「夢ライター」が様々な職種で活躍している人を取り出した中でメッセージや写真。18階展望ギャラリーでは7日から、小学生を対象にした第3回県地域安全マップづくりコンテストの表彰式が行われる。展示は県庁2階西回廊ギャラリーで9日から、県教育委員会地域に根ざすキャリア教育推進事業「夢アシスト」の展示が行われる。

博物館が7日から、「子ども縄文研究展2013」も縄文研究展2013も縄文のメッセージ・私のメッセージ」を聞く。会期は来年1月13日まで。
火焔(かえん) 街道博学連携プロジェクトとの共催で、参加は長岡、十日町の四つ小字交。展示は県庁